

活動名称 (40字以内)	地域住民の健康を守るために医療機関が行う地域活動体験プログラム																
団体名等	医学系研究科健康科学・看護学専攻 高齢者在宅長期ケア看護学分野																
活動区分	<input checked="" type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順														
	<input type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査														
	<input type="checkbox"/> 就労体験活動	募集人数	<input checked="" type="checkbox"/> 面接														
	<input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動		3 人														
	<input checked="" type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動																
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動																	
活動方法	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインを活用しつつ現地活動を行う <input type="checkbox"/> オンラインのみで活動を行う																
大学院学生	<input checked="" type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない																
参加資格等	学部学生および大学院生																
活動期間	2023/7/1(土) ~ 2023/9/30(土) 上記のうち、おおよそ 2-3 日間	主な活動予定場所	広島県福山市：脳神経センター大田記念病院および地域密着型特別養護老人ホーム五本松の家														
目的	広島県福山市では脳神経センター大田記念病院および関連施設等を中心に、医療・介護制度の枠にとらわれず地域住民全体の健康を守るための地域活動が展開されている。本プログラムでは、この地域活動の体験を通して、医療機関経営者や専門職の社会的役割を学ぶ。																
具体的な内容 (800字程度)	病院・施設内に専門職が留まり患者や住民を待つのではなく、自ら地域に足を運ぶ「街に出ていく病院・施設」の、先駆的な取り組みに実際に参加する。 【予定している体験活動(例)】 ① 地元書店グループとのコラボによる出張健康講座への参加(オンライン含む) → 福山市の老舗書店グループとのコラボにより、出張健康講座を実施する。「紙の本離れ」が進むなか、書店や併設するカフェに来た人がふらっと立ち寄れる場所で「地域住民が健康について知ることができる」、「書店やカフェに人流を作り街が活性化される」ことを目的とした活動となっている。学生さんに健康講座の講師を務めてもらうなど企画にも携わることが可能である。 ② 地域密着型特別養護老人ホーム五本松の家で開催の「おしゃべり体操教室」への参加 → 施設近隣地域の元気な高齢者を対象とし週一度の定期的な活動を実施。住民の外出機会創出のほか、交流機会の提供、フレイル予防にもつながっている。実際の教室に参加することで、地域住民とのコミュニケーションを図り、運営に関わる専門職がこのような企画を仕掛けている意図や社会的役割を学ぶことができる。 ③ 「キッチンカー×暮らしの保健室」イベントへの参加 → 福山市内を走る電車の高架下(駅近く)で定期的開催しているイベントである。キッチンカーは出来立ての食事等を提供する関係上、注文から出来上がりまでに待ち時間が発生する。また人気のキッチンカーともなると、行列ができることも少なくない。このような待ち時間を利用し、五本松の家所属の保健師・コミュニティナースが、地元の地域包括支援センターとともに住民の健康や暮らしにまつわる相談事に応じている。わざわざ相談機関に向くのはハードルが高いがちよつと話を聞いてほしいなど、学生から子育てママさん、高齢者に至るまで幅広い層を対象としており、地域住民の多様な相談ごとを知ることができるほか、対応する専門職の役割を知ることができる。																
備考	上記活動以外にも近隣地区での地域活動にも参加できる可能性あり																
参加するための費用*	内 訳(1名当たり)	その他*特記事項は以下に記載															
	<table border="0"> <tr> <td>交通費</td> <td>実費¹⁾</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>実費²⁾</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>活動費</td> <td>実費³⁾</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>実費⁴⁾</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>約66,000</td> <td>円</td> </tr> </table>	交通費	実費 ¹⁾	円	宿泊費	実費 ²⁾	円	活動費	実費 ³⁾	円	その他	実費 ⁴⁾	円	計	約66,000	円	1) 東京一福山新幹線利用往復代金: 約34,000円 2) 参加施設近隣のホテル料金: 約8,000円/1泊 3) 活動準備等にかかる費用: 約10,000円 4) 食事代金など: 約3,000円/1日
交通費	実費 ¹⁾	円															
宿泊費	実費 ²⁾	円															
活動費	実費 ³⁾	円															
その他	実費 ⁴⁾	円															
計	約66,000	円															
		奨励金額	39,000円(予定)														
ウェブサイト等	脳神経センター大田記念病院: https://www.shouwa.or.jp 地域密着型特別養護老人ホーム 五本松の家: https://5pines.jp/facility/staff (参考書籍)「暮らしの保健室」ガイドブック, 日本看護協会出版会(2021/3/3) pp142-145に活動紹介あり																